

科目名	作曲理論Ⅶ	形態	講義	開講期	春学期
担当教員	高橋 裕・武野 晴子	単位	2	年次	4

＝授業科目の目標＝

後期ロマン派以降の作曲家のオーケストラ曲の分析、研究を行い、卒業作品の作曲に役立てることを目標とする。

＝履修の条件と学習の方法＝

自分の言葉で分析が進められる様、音源と楽譜からしっかり予習しておくこと。
また、研究したい楽曲を自ら選ぶ、という積極性も期待したい。

＝授業内容＝

- 1回 ガイダンス：シラバス（講義の目標や内容）の確認。
- 2回 ストラヴィンスキーの管弦楽曲の研究（その1）
- 3回 ストラヴィンスキーの管弦楽曲の研究（その2）
- 4回 ストラヴィンスキーの管弦楽曲の研究（その3）
- 5回 ストラヴィンスキーの管弦楽曲の研究（その4）
- 6回 プロコフィエフ、ショスタコーヴィチの管弦楽曲の研究（その1）
- 7回 プロコフィエフ、ショスタコーヴィチの管弦楽曲の研究（その2）
- 8回 プロコフィエフ、ショスタコーヴィチの管弦楽曲の研究（その3）
- 9回 プロコフィエフ、ショスタコーヴィチの管弦楽曲の研究（その4）
- 10回 メシアンの管弦楽曲の研究（その1）
- 11回 メシアンの管弦楽曲の研究（その2）
- 12回 メシアンの管弦楽曲の研究（その3）
- 13回 メシアンの管弦楽曲の研究（その4）
- 14回 ルトスワフスキの管弦楽曲の研究（その1）
- 15回 ルトスワフスキの管弦楽曲の研究（その2）

＝成績評価の方法と評価の基準＝

平常点（授業への積極的参加姿勢） 100%

＝テキスト（必携）＝

特になし